

第7 精神保健福祉事業

1 会議

(1) 精神保健福祉地域支援協議会

開催日	内 容	参加機関（機関）	参加者（人）
11月11日	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて、令和6年度事業実績報告・令和7年度事業について ※「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム推進の協議の場」と位置づけ	29	29

(2) 事例検討会

（単位：件）

		R5年度	R6年度	R7年度
岡崎市保健所主催		8	10	20
県保健所主催		1	—	—
他機関主催	医療観察法対象事例ケア会議	13（3事例）	9（2事例）	5（2事例）
	ケース会議	35	33	47

※措置入院者退院後支援事業に基づく支援会議は、保健所主催の事例検討会に含む

(3) その他会議等

（単位：回）

名 称	出席回数	主 催
薬物関連問題関係機関連絡会議	1	愛知県精神保健福祉センター
愛知県西三河南部東障害保健福祉圏域会議	2	愛知県西三河福祉相談センター
愛知県精神科救急体制整備検討ワーキンググループ	1	愛知県健康医務部医務課 こころの健康推進室
精神科救急医療システム協議会（WEB会議）	1	
愛知県医療観察制度地域処遇運営連絡協議会	1	名古屋保護観察所
高齢者及び障がい者虐待防止ネットワーク会議	7	長寿課・障がい福祉課
障がい者自立支援協議会	5	障がい福祉課
障がい者自立支援協議会権利擁護支援専門部会	4	
障がい者自立支援協議会地域移行支援専門部会 ※「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム推進の協議の場」と位置づけ。	4	
子ども・若者支援地域協議会	2	教育委員会
DV対応庁内連絡会議	1	こども家庭センター
地域共生社会における居住支援フォーラム	1	住環境政策課

2 精神保健福祉相談・メンタルヘルス専門相談

(1) 従事者

ア 精神保健福祉相談（医師相談）

医師、精神保健福祉士、保健師

イ メンタルヘルス専門相談

医師、看護師、精神保健福祉士、薬剤師、学識経験者（専門家）等

(2) 実施状況

ア 精神保健福祉相談・メンタルヘルス専門相談実施状況

		R 5 年度	R 6 年度	R 7 度	
精神保健福祉相談	精神科医師 (件・回)	20 (10)	13 (7)	18(9)	
	精神保健福祉士・保健師 (件)	電話相談	1,064	980	1,176
		電子メールによる相談	5	2	3
		面接相談	434	554	593
		訪問指導	312	472	508
		計	1,815	2,008	2,280
メンタルヘルス専門相談 (件・回)		21 (15)	17(13)	22(11)	

※メンタルヘルス専門相談に自死遺族相談を含む

イ メンタルヘルス専門相談（内容別）実施状況

	大人の発達障がい	依存症 (摂食障がいを含む)	子育てママ	精神科薬	ひきこもり	思春期	自死遺族	計
回数 (回)	2	4	—	2	2	—	1	11
相談件数 (件)	4	7	—	6	4	—	1	22

3 普及啓発事業

(1) 普及啓発講演会

開催日	テーマ	対象者	参加者数 (人)
10月15日	テーマ「暮らしを作るリハビリとこころの病気に向き合う家族の支え」 講演「知っていますか？こころの病気のリハビリテーション」 講師 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科 助教 毛利将平 氏 講演「患者家族ケア」 講師 藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科 助教 小山沙都実 氏	市内在住・在勤・在学のかた	36

(2) 精神保健福祉関係機関向け研修会

開催日	テーマ	対象者	参加者数（人）
12月18日	テーマ「精神障害への理解を深める研修会～精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（にも包括）の推進に向けて～」 第一部：講演会 講演「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（にも包括）とは？」 講師 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業広域アドバイザー 山本綾子氏 講演「精神障害への理解を深める研究会 ～精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（にも包括）の推進に向けて～」 講師 京ヶ峰岡田病院 精神保健福祉士 山中弥生氏 講演「患者ではなく生活者として ～精神障がい者支援のポイント」 講師 岡崎市障がい者基幹相談支援センター 所長 大木基史氏 第二部：ミニシンポジウム コーディネーター 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業広域アドバイザー 山本綾子氏 シンポジスト ・愛知県精神障害者ピアサポーター ・岡崎市障がい者基幹相談支援センター 所長 大木基史氏 お知らせ：こころの健康推進係の紹介	介護支援専門員部会の出席者（ケアマネジャー）	89

(3) 生涯学習市職員出前講座

内容	対象者	開催数（回）	参加者数（人）
メンタルヘルス講座 （セルフケア・ラインケア）	一般企業職員、労働組合等	6	250
こころの病気について知ろう	一般市民、介護サービス事業所職員	3	44
災害時のメンタルヘルス	一般市民、ボランティア団体等	3	46

(4) その他

実施日	内容
4月19日	太田油脂サンクスフェスタ2025（太田油脂株式会社） パネル展示、クイズラリー（509人）
5月	ギャンブル等依存症問題啓発週間 ポスター掲示（市内13箇所）、ウェットティッシュ配布（100個）
10月	世界メンタルヘルスデー 殿橋・明代橋ライトアップ、市公式SNSでの啓発
11月7日 8日	岡崎防災展2025（イオンモール岡崎） 「災害時のこころのケア」の啓発、パネル展示等（ブース企画参加者883人）
11月	アルコール関連問題啓発週間 ポスター掲示（市内10箇所）
通年	「精神保健福祉のご案内」リーフレット配布
通年	ホームページ及び市政だよりによる精神保健福祉事業の掲載・周知

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進を目的として、令和6年度から厚生労働省の精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業に参加している。

(1) アドバイザーの選任

広域アドバイザー（厚生労働省が選任、委嘱）

三重県松阪保健所 保健衛生室 地域保健課 山本綾子氏

都道府県等密着アドバイザー（自治体が推薦、厚生労働省から委嘱）

NPO法人岡崎自立生活センターぴあはうす 理事長 高橋美絵氏

(2) 会議等への参加

名 称	回数	主 催
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業参加自治体等合同会議	2	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業事務局（厚生労働省）
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業都道府県等担当者・アドバイザー等合同会議	2	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業事務局（厚生労働省）
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業等におけるブロック会議	1	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業事務局（厚生労働省）
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進に関するコア会議	4	健康増進課・障がい福祉課

5 岡崎地域精神障がい者家族会（せきれい会）育成支援

精神障がい者の家族に対し、家族会役員会等の場において助言等の育成支援を行い、精神障がい者やその家族が暮らしやすい地域社会づくりに関わる支援を目的とする。

令和7年度支援回数 8回（原則毎月第1金曜日）

6 精神保健福祉関係機関支援

(1) こころほっとサロンへの支援

心の悩みや辛い気持ち等を気軽に語ることができる「言いっぱなし・聞きっぱなし」の会が開催されており、保健所は運営等に関することや社会資源としての周知に協力している。

令和7年度支援回数 11回（原則毎月第2金曜日）

(2) AA（アルコールクス・アノニマス）への支援

AAは、アルコールリズムからの回復を目指しているグループ。各地のAAグループの中心的活动は、日常的に開催しているミーティングであり、誰でも参加可能なオープン式のもの、アルコールクス本人が参加するクローズド形式のものがある。保健所は、オープン式ミーティングに出席し、精神保健福祉に関する情報提供を行っている。

令和7年度支援回数 1回

7 精神保健福祉関係事務等

令和6年4月施行の改正精神保健福祉法に伴い、医療保護入院の入院期間が法定化されたことにより、医療保護入院の定期病状報告届が廃止され、入院期間更新届が新設された。

(1) 医療保護入院各種届受理件数

（単位：件）

種別	R5年度	R6年度	R7年度
入院届（33条第1項）	448	397	380
入院届（市長同意）	17	15	22
定期病状報告届（医療保護入院）	148	4	—
定期病状報告届（措置入院）	1	1	2
入院期間更新届	—	195	333
退院届	444	431	406
応急入院届	29	24	25
計	1,087	1,067	1,168

※入院時に本市を居住地（または現在地）とする県内医療機関からの届出を計上

(2) 医療保護入院市長同意

（単位：件）

	R5年度	R6年度	R7年度
医療保護入院市長同意受付件数	18	29	55

※令和6年度については、医療保護入院の市長同意による入院期間更新届14件含む

※令和7年度については、医療保護入院の市長同意による入院期間更新届30件含む

(3) 精神保健福祉法47条（相談指導等）に基づく相談連絡票の受理

（単位：件）

事案の判定	R5年度	R6年度	R7年度
警察官通報同等事案	31	47	99
相談事案	105	82	86
不明	1	—	—
計	137	129	185

(4) 精神保健福祉法22条（診察及び保護の申請）・23条（警察官の通報）の状況（単位：件）

	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度
22条申請	—	1	1
23条通報	80	49	80
措置診察が必要	1	1	—
措置入院	1	—	—
措置入院以外の入院			—
診察のみ（入院なし）			—
緊急措置診察が必要	22	19	23
緊急措置入院	17	16	18
措置入院	12	9	14
措置入院以外の入院	4	4	2
入院なし			2
緊急措置入院以外の入院	1	—	—
診察のみ（入院なし）	4	3	5
緊急措置診察の必要なし	57	26	48
受診あり	23	12	30
医療保護入院等	9	6	20
診察のみ（入院なし）			9
精神科以外の受診			1
受診なし			18
市外在住者のため結果不詳	—	3	9

※原則として、申請書・通報書が岡崎市を經由した数で計上。岡崎市を經由せず緊急措置入院及び措置入院となったものは含まない

(5) 緊急対応状況

（単位：件）

相談者	平日			時間外・休日		
	警察		その他	警察		その他
	件数	23条 (再掲)		件数	23条 (再掲)	
措置診察・緊急措置診察	6	6	—	17	17	—
措置診察・緊急措置診察以外の受診	15	13	—	21	17	—
措置入院・ 緊急措置入院	6	6	—	12	12	—
緊急措置入院以外の入院（一般病床も含む）	13	11	—	12	10	—
受診のみ	2	2	—	9	7	—
受診なし	1	1	1	20	17	—
結果不詳（市外在住者のため通報経由のみ）	2	2	—	7	7	—
合計	24	22	1	65	58	—

(6) 措置入院者退院後支援事業

(単位：人)

	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度
措置入院者退院後支援事業支援対象者数	7	10	14

※支援対象者数は支援計画を作成した年度で計上

(7) 福祉サービス利用申請の事務

(単位：件)

内容	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度
自動車税減免申請に伴う生計同一・常時介護証明書交付	1	2	3